平取町 令和元年度 アイヌ政策推進交付金事業計画 変更内訳

- 1. 今回の変更事業
 - ① 地域・産業振興事業アイヌエ芸品制作機器導入事業
 - ② コミュニティ活動支援事業 先住民族との交流事業

2. 変更内容

① アイヌ工芸品制作機器導入事業においては、今年度から来年度にかけてレーザー加工機を導入することとしており、今年度については木工旋盤を購入し、来年度にレーザー彫刻機システムを導入する計画であった。現在、レーザー加工機 1 台でウレシパ来館者へアイヌ文様木彫り商品の手作り体験メニューと合わせた販売を行っているが、予想を超える体験希望者がおり、これに対応する必要があるため、来年度に予定していたレーザー彫刻機システムの導入を前倒しするものである。(当初予想人員 20 名/日が、多い時で 50 名以上の希望がある)

また、ガラス板やガラス瓶、プラスチックや文房具、綿やポリエステルといった布をはじめ、日常、目にするいろいろなものにもプリントができる UV プリンターの購入を追加し、アイヌ文様をプリントするなど体験メニューの充実を図る。

② 今年度はフィンランドでの実施を予定していたが、フィンランド側と協議をしたと ころ、受け入れ体制が整わなかったので、ニュージーランドでの実施に変更する。

3. 変更増減額

- ① 17,712千円(事業費)
- ② 増減なし

4. 事業計画変更箇所

(1)

- ・「4 事業の概要 (2) 8」において、上記2. 変更内容①に関する必要な修正を行った。
- ・「8 収支予算」、「9 経費の配分」において、上記3.変更増減額①に関する必要な金額の修正を行った。

(2)

・「4 事業の概要 (3) 1)」において、事業の実施場所をニュージーランドに修正を 行った。

アイヌ政策推進交付金事業計画(案)

1 事業名	平取町アイヌ総合施策推進事業
2 事業の種類	(文化振興事業) (地域・産業振興事業) (コミュニティ活動支援事業) の別
3 事業の目的	アイヌ文化等の次世代への承継を確実なものとするとともに、地域に存するアイヌ文化等を発信し、内外におけるアイヌ関連の交流活動を活性化させる、また、これまで取組んできた伝統的生活空間の再生事業を継続しアイヌ文化の振興と次世代の着実な承継を図る。
4 事業の概要	(1) 文化振興事業 1)アイヌの精神文化伝承事業 事業実施主体 北海道 平取町 事業の実施場所 平取町二風谷地区 事業の実施期間 交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで 事業の内容と考え方 アイヌの人々の心の拠り所となる精神文化の拠点整備(慰霊塔)を行う。 具体的には、現在、各大学にあるアイヌ遺骨を平取町に返還する手続きを行っているが、その遺骨を納骨する施設を建設する。
	2)博物館民具撮影事業 事業実施主体 北海道 平取町 事業の実施場所 平取町二風谷 事業の実施期間 交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで 事業の内容と考え方 アイヌ文化継承振興のため、適切で、良好な状態で将来につなぐためのひとつの手段として、沙流川流域の博物館所蔵資料の主な民具を高解像度で撮影し台帳・図録のデータ管理をする。1,500点のうち初年度は300点を撮影、管理する。
	3)アイヌ工芸体験交流事業 事業実施主体 北海道 平取町 事業の実施場所 平取町二風谷地区 事業の実施期間 交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで 事業の内容と考え方 アイヌ文化の普及啓発を更に進めるため、二風谷生活館及び平取町アイヌ工芸伝承館(ウレシパ)を主たる場所として、木彫や織物、レーザー彫刻機など体験メニューを常時行っていく(体験メニューは開館日【休館月曜日】の全日程で実施)。

- (2) 地域·産業振興事業
- 1)観光プロモーション事業
- 事業実施主体 北海道 平取町
- 事業の実施場所 平取町全域
- 事業の実施期間 交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで
- 事業の内容と考え方

象徴空間とアイヌ文化を継承する拠点となる平取町(二風谷コタン〜二風谷では、アイヌの伝統文化(木彫り、刺繍)を現在も生業として継承しており、地区の75パーセントはアイヌの方が居住している地区であり、この伝統文化と平取町内に点在している伝説・伝承・チャシ跡が残る地域でもある。また、以前からアイヌ文化継承保存のため、博物館の整備、イオル再生事業などに積極的に取り組んできたこともあり、アイヌ文化関連の多くの資料、データの蓄積がある。)を道内、外にPRするため、地域資源を活かし、利活用を計るため、専門家による目線や考えを取り入れながら、来訪者の増加と地域間交流を促進することを目的とする。そのために地方公共団体、地域住民、民間団体(観光関係等)が広域に連携しながら一体となって、プロモーション事業を展開し、地域の振興、発展を図る。令和元年度は、SNS活用、旅行関係者等の招聘・メディア関係者等の招聘、新聞、雑誌等の掲載・パンフレット作成・映画、漫画等協賛、協力・配信PR動画の作成のための調査、基本構想等の作成を行う。

2)域内イベントによるアイヌ文化情報発信事業

- 事業実施主体 北海道 平取町
- 事業の実施場所 平取町全域
- 事業の実施期間交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで
- 事業の内容と考え方

アイヌ文化関連の観光プローモーションの一環として、交流人口の多いイベントにて(例:①びらとり沙流川まつり:町内最大のイベント、2月に開催する全道PKグランプリ(町外800名参加)など)、気軽に楽しくアイヌ文化への興味を増進させるための木彫り体験アイヌ民具の展示、舞踊団体の招聘、アイヌ関連商品の抽選などを実施する。

3)アイヌ文化の魅力発信事業

- 〇 事業実施主体
 - 北海道 平取町
- 事業の実施場所
 - 平取町全域
- 事業の実施期間

交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで

○ 事業の内容と考え方

アイヌ文化関連の観光振興のため、主に若年世代への誘客を狙い、マンガ「ゴールデンカムイ」等を活用し認知を広めることを目的とする。具体的には、アイヌ文化に触れてもらうきっかけづくりとして、謎解きイベントなどを取り入れ、誘客へ繋げる事業を実施する。

4)アイヌ文化×食×回遊コンテンツのブラッシュアップ事業

- 〇 事業実施主体
 - 北海道 平取町
- 事業の実施場所 平取町全域
- 事業の実施期間

交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで

○ 事業の内容と考え方

平取町の観光のコンテンツとして重要な役割を担っているアイヌ文化に触れていただく機会を更に増やすとともに、アイヌ文化に触れたお客様を二風谷地区だけではなく町全体に波及するため、食や土産品等を活用し回遊することができる仕組みづくりを実施する。アイヌ文化+食や温泉といった観光コンテンツを回遊してもらう仕組みを作成し、継続可能な事業を目指していく。

5)イギリスのジャパンハウス派遣事業

- 〇 事業実施主体
 - 北海道 平取町
- 事業の実施場所 イギリス
- 事業の実施期間
 - 交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで
- 事業の内容と考え方

アイヌ文化関連観光プローモーション事業の一環として、世界にアイヌ文化を発信し、インバウンド等の誘致を図るために実施する。ジャパンハウスは、外務省が世界のより多くの人々に対して、日本の魅力の諸相を「世界を豊かにする日本」として表現・発信することにより、日本への深い理解と共感の裾野を広げていくための海外拠点事業として始動させた施設で、在英国日本大使館より「1910年にロンドンで開催された日英博覧会の折に、平取と門別からアイヌ民族が13名参加し、アイヌ文化を発信している実績があることからアイヌ文化発信企画の実現を強く望まれている」という意向を受けた。ジャパンハウスが計画する2021年の事業開催のための準備のためアイヌの方をはじめとする関係者を派遣する

6)アイヌ文化・交通拠点ネットワーク形成調査事業

- 〇 事業実施主体
 - 北海道 平取町
- 事業の実施場所
 - 平取町全域
- 事業の実施期間

交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで

○ 事業の内容と考え方

アイヌの方のコミュニティ活動や生活を支える地域交通として機能させる。便数は一日5~7便、アイヌ文様ラッピングを施したバスを2地区で生活館等を拠点に運行する計画。1回あたりの平均乗車数は6.5名を想定しています。また、既存の都市間バス(隣接町~札幌間)との接続も想定しており、観光客の当町へのアクセスに係る利便性が向上する。

7)イオル文化交流センター建設事業

- 〇 事業実施主体
 - 北海道 平取町
- 事業の実施場所
 - 平取町二風谷地区
- 事業の実施期間
 - 交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで
- 事業の内容と考え方

平取町がアイヌ文化伝承のため、特に重点化して工芸品の技術伝承に力を入れて取り組んでいくこととしています。そのためのアイヌ工芸家等の育成研修施設として整備をし、伝統的な技術の習得やブランド化(木工芸品)事業を推進するため、人材の育成や沙流川流域での素材確保のためのモニタリングなどを行う核となる施設として整備を図ることとしています。本年度は当該施設の基本設計を実施します。

8)アイヌ工芸品制作機器導入事業

- 〇 事業実施主体
 - 北海道 平取町
- 事業の実施場所平取町二風谷地区
- 事業の実施期間
 - 交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで
- 事業の内容と考え方

アイヌ工芸品の新たな商品開発やブランド化、体験交流などにも活用されている平取町アイヌ工芸伝承館にあるレーザー加工機についてH31.4月以降体験メニューとして予想以上の利用があった。今後、体験メニューの拡充や安価なアイヌ関連商品を製作する。またはメンテナンス等1台では様々なメニューに対応できなくなる可能性が高まることから、現状の1台に加え利用がしやすいタイプの機器を導入する。合わせて木や石、アクリルなどのあらゆる素材にプリントが可能なUVプリンターも導入し、さらなる体験メニューの多様化や商品開発の可能性を広げる。

- 9)アイヌ文化のブランド化推進事業
 - 〇 事業実施主体

北海道 平取町

○事業の実施場所

平取町全域

- 事業の実施期間交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで
- 事業の内容と考え方

アイヌ工芸として技術・技法や伝統を継承する工芸家が現在も制作活動を行っており、とりわけ「二風谷イタ」「二風谷アットゥシ」については2013年には伝統的工芸品に指定されるなど、アイヌ工芸の代表的な産地として知られる様になってきている。また取り組みが一過性にならない様、継続し取り組みを深化させていく。これまでのアイヌ工芸品に加え、新たな視点からのアプローチとして現代的なデザイナーとのコラボレーションを継続的に進めアイヌ文化の伝統の継承と新たな発展に向けた取り組みを行う。今年度、具体的にはデザイナーのアドバイスを受けながら、沙流川流域のアイヌ文様をモチーフにした、コンテンポラリーな商品の試作製作や、販売のための市場調査を行う。

10)21世紀・アイヌ文化伝承の森プロジェクト

〇 事業実施主体

北海道 平取町

- 事業の実施場所
 - 平取町全域
- 事業の実施期間

交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで

○ 事業の内容と考え方

現在までもイオル整備事業として、町有山林をイオルの森として、アイヌ文化に必要な素材の確保のための取り組みを行ってきたが、平成24年度に平取アイヌ協会、北海道森林管理局、平取町が協定を結び、広大な国有林野でのスケール観を持ちながら、アイヌ文化の伝承に必要な自然素材の確保や人材育成を更に深化させる事業となっている。具体的な取り組みとして①国有林野内での有用素材の育成状況等の調査、②素材栽培、育成のための環境調査及び試行、③アイヌの伝統的生活空間として森林等の将来のあるべき姿等の調査(例えば森の守り神として以前生息していた「コタンコロカムイ(シマフクロウ)などの生息条件などの調査)を進め、アイヌ文化伝承、振興のための取り組みと同時に、雇用の場の創出を図る。

(3) コミュニティ活動支援事業

- 1) 先住民族との交流事業
- 事業実施主体

北海道 平取町

○ 事業の実施場所

ニュージーランド

○ 事業の実施期間

交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで

○ 事業の内容と考え方

1) 先住民族との交流事業

台湾、ニュージーランド、オーストラリア、フィンランドなどの少数民族との交流によりコミュニティの親交とネットワークを深め、アイヌ文化を世界に発信する手段とする。また、少数民族の持つ今日的課題などの課題解決に向けた議論と、先進的な事例等を学ぶ機会とする。対象者は町内アイヌの方々の高齢者から小中学生を対象として実施する。

2)平取町学習塾運営事業

〇 事業実施主体

北海道 平取町

○ 事業の実施場所

平取町内全域

○ 事業の実施期間

交付決定の日 ~ 令和2年3月31日まで

○ 事業の内容と考え方

少子化、進路の多様化などにより、地元を離れる子どもたちが増加していることから、地元高校への 進学者を確保するとともに、町内の中高校生の学力向上を図り、将来の町を担う人材を育成するため、町内中学生及び平取高校生を対象とした無料の公営塾を開講している。 開講場所は、生活館を 考えましたが、多少狭いため、それに付随する住民センターで行っている。公営塾開設により、質の高 い教育が受けられる環境を提供するとともに、アイヌ子弟の進学率向上や保護者負担の軽減が図られ る。対象者は高校生25名、中学生60名の計85名としているが、受講希望者が増加していることから、 受入人数を110名まで増員する。

5 アイヌ施策推進 推進地域計画にお ける記載

4-1 アイヌ文化の保存又は継承に資する事業

① アイヌ工芸の振興事業

アイヌ工芸の人材育成ならびに伝統的工芸品産業と交流産業の振興を図るため、二風谷生活館及び平取町アイヌ工芸伝承館(ウレシパ)を主たる場所として、木彫や織物、レーザー彫刻機など体験メニューを常時行う。

② 精神文化の継承に関する事業

アイヌの人々の心の拠り所となり、毎年、慰霊祭を執り行う場所とするための施設(慰霊塔(仮称))を整備する。

③ アイヌ文化の保存・継承事業

アイヌ文化の保存・継承活動を行うアイヌ関連団体に対し、伝統的な舞踊や所作、儀礼、アイヌ語の学習など、文化の保存・継承に必要な事業に対し町として業務を委託することで支援を行う。また、地域や小学校で実施されるアイヌ語学習などに関し、講師の派遣を行うなどの支援を行う。

④ 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生事業

平取町のアイヌ文化の継承と振興のため、地域住民やアイヌの人々、関係機関等と連携し現在まで進めてきた伝統的生活空間(イオル)整備事業として二風谷地区でのコタン等の再現や管理を行う。また、アイヌ文化の継承に必要な自然素材の栽培・育成として、沙流川流域の森林・河川環境等の保全・活用についての調査、有用植物の栽培育成などを伝統的生活空間イオル整備事業などにより実施する。

4-2 アイヌの伝統等に関する理解の促進に資する事業

①アイヌ伝統等普及啓発事業

二風谷アイヌ文化博物館等を中心とする周辺施設や文化財等を活用し、説明員などを配置しアイヌ文化を説明する場を提供したり、外国人でも理解できる多言語の表示や、展示品や文化財などを映像によってガイダンスする設備を導入する。また、アイヌのユカラを題材とした音楽劇などを通じアイヌ文化を理解の促進を図る。

また、アイヌ文化等に関連した動画や画像などをSNSなどのツールを活用し理解の促進に努める。また、これまで運営しているエフエムラジオ(エフエムピパウシ;アイヌ語の普及を目指し平取町二風谷で毎月1回放送しているミニFM局で、アイヌ民族関連の新聞記事や、アイヌロ承文芸の英雄叙事詩(ユカラ)や民話(ウエペケレ)の朗読なども行われています。)を活用した情報発信もさらに多くのリスナーを獲得できるようなネット配信も進める。

さらに、アイヌ民族・アイヌ文化に関心のある学生・大学院生及び教員等がアイヌ文化の理解を深めるとともに、基本的素養を高め、民族共生社会の実現に寄与できる社会人・専門家として育っていくための講座やセミナーなどを実施する。

4-3 観光の振興その他の産業の振興に資する事業

①アイヌ文化広域交流圏域形成事業

町外の方にアイヌ文化に触れ、知ってもらうことを目的とし、沙流川、鵡川流域自治体の観光協会などが主体となり、沙流川流域から鵡川流域にかけての広域交流圏域を形成し、二風谷アイヌ文化博物館など文化財施設や儀礼などを広く普及啓発するイベント、史跡や遺跡などをめぐる観光ルートを確立する。また、民族共生象徴空間と連携した観光振興を図るため、アイヌ文化の振興で共通点の多い、白老町と平取町への観光プロモーションを実施し、両町の観光入込客の増加を図る

② アイヌ文化拠点と交通拠点を結ぶネットワーク形成事業

アイヌ文化を継承する平取町と民族共生象徴空間のある白老町、アイヌ文化継承地であり都市・交通拠点としての札幌市、道外との結節点となる新千歳空港を結ぶネットワーク形成による観光振興を図るため、主要幹線から二次交通につなぐ円滑な交通体系の構築と周遊ルートの開発を行う。

③ アイヌ文化などの魅力ある観光資源プロモーション促進事業

平取町、アイヌ協会、観光協会などの関係団体が主体となり、アイヌ文化に興味を持つ人々が多いと言われるインバウンドのさらなる誘致を進めるため、博物館などで多言語にも対応したデジタルサイネージなどの情報発信設備の整備を行うとともに、若者にも認知されたSNSなどを活用した多様な媒体との連携を通じた情報発信を行う。また、二風谷地区での体験型観光客専用のチセなどの整備を推進する。

さらに今後、イギリスのロンドンにあるジャパンハウスにおいてアイヌ文化の普及、情報発信のため、平取 町、アイヌ協会や民芸組合、保存会などが中心となり木彫、舞踊などの伝統芸能を披露する機会を設 け、ヨーロッパからのインバウンドの誘致を図る。

④ アイヌの食文化とイベントを活用したアイヌ文化のまちPR事業

アイヌの伝統食を現代風にアレンジし町内の飲食店ヘレシピの提供や沙流川流域のアイヌの儀式にちなんだイベントのPR、平取町での主要イベントでのアイヌ文化に関する展示や舞踊等を通じて、アイヌ文化を継承するまち平取町を広く周知し、来訪客の増大と地域の活性化を図る。

⑤ アイヌ文化のブランド化推進事業

平取町ではアイヌ工芸として技術・技法や伝統を継承する工芸家が現在も制作活動を行っており、とりわけ「二風谷イタ」「二風谷アットゥシ」については2013年に伝統的工芸品に指定されるなど、アイヌ工芸の代表的な地域として知られる様になってきている。このような状況のなか、平取町がさらに重点化して工芸品の技術伝承に取り組むため、新たなアイヌ工芸家等の育成や伝統的な技術の習得やブランド化(木工芸品など)の推進、あわせて沙流川流域での素材確保のためのモニタリングや栽培、人材育成を通じての交流の場、技術習得に必要なアイヌ文化の学習や研修などを実施する場として、イオル文化交流センター(仮称)の整備を行う。

ブランド化では、現在のアイヌ工芸品に加え、新たな視点からのアプローチとして現代的なデザイナーとのコラボレーションを積極的に進め、具体的にはデザイナーのアドバイスを受けながら、沙流川流域のアイヌ文様をモチーフにした、コンテンポラリーな商品の試作品製作や、販売のための市場調査を行い、これまでのアイヌ伝統工芸品以外にもアイヌ文様などのイメージを基にデザイナーやプランナーと連携し商品開発を進める。また、アイヌ文化に関連した新たなブランド(商品)の開発・製造のため、レーザー彫刻機などを導入する。

⑥ アイヌ文様ラッピングバス事業

生活館等(地域住民交流の場)を拠点にアイヌ文様のラッピングを施したアイヌの人々の利便性を確保するバス運行を行う。

⑦ 木工芸品等の材料供給システムの整備

平成24年度に平取アイヌ協会、北海道森林管理局、平取町が締結した協定を基に、アイヌ文化の伝承に必要な自然素材の確保のための国有林野内での有用素材の育成状況等の調査、試験栽培、アイヌの伝統的生活空間としてふさわしい森林の再生(例えば森の守り神として以前生息していた「コタンコロカムイ(シマフクロウ)が生息できる森づくりなど)を進める。これらをアイヌの方々が主体となって組織する団体に委託して行う。

4-4 地域内若しくは地域間の交流又は国際交流の促進に資する事業

① アイヌの人々と地域住民交流の場の整備

平取町内各地区にはアイヌの人々との交流の拠点として生活館が整備されており、日常的に文化伝承に関わる活動を含めたコニュミティの活動が行われている。しかしながら、昭和40年代に建設された生活館も多く現存しており老朽化が進んでいる。今後、使用状況も勘案し、計画的に改築を進める。

② アイヌ高齢者のコミュニティ活動への支援

ニージーランドのマオリ族を始めフィンランドのサーミ族、台湾のタイヤル族など、世界の少数民族との交流を深めるとともに、先住民政策について国内外の先進地の事例などを学び、意見交換を行うため、 国際先住民族フォーラムなどのイベントを定期的に開催する。

③ アイヌ文化等を担う人材育成のためのこども等の学習支援

希望する大学への進学、就職に向けての学習機会と質の高い教育が受けられる環境を提供するため、町内中学生及び平取高校生を対象とした無料の公営塾を開講し、アイヌ子弟を含む町内の中高生の学力アップと将来の人材育成を図るとともに、アイヌの方々を含む保護者負担の軽減を図る。

6 事業の成果目標等

(1)成果目標の達成に向けた工程

(1) 文化振興事業

アイヌ文化施設入館者数 平取町アイヌ関係WEB閲覧数 伝統的家屋(チセ)活用件数 体験交流事業の参加人数

博物館等を中心とする周辺施設や文化財等を活用し、アイヌ文化の普及啓発を行うとともに、アイヌ文化に興味を持つ人々が多いと言われるインバウンドをはじめとする観光客の来訪や自然や食の魅力あふれる平取町での滞在を促進するため、多言語にも対応したインフォメーション施設や情報発信ツールの整備し、多様な媒体との連携を通じた情報発信と誘客活動を行うことで来館者が増えることが考えられる。

(2) 地域·産業振興事業

アイヌラッピングバス利用者数

生活館等(地域住民交流の場)を拠点にアイヌ文化の伝承活動を行っており、厳冬期など外出が困難になる時期であって足の不自由な方でもバス事業を行うことで生活館の利用とバスの利用が相互に促進されると考えられる。

(3) コミュニティ活動支援事業 平取町学習塾利用生徒数

対象者数の拡大や、通常開設の場所以外の2地区の生活館での出張塾などの開催も検討し、受講者数の増加を図る。

(2)成果目標、(中間) 目標年度(成果目標 に対する現状値、及 び成果目標の達成見 込みについて記載す ること)

(1) 文化振興事業

アイヌ文化施設入館者数(現状値) 令和元年度65,000人/年間(最終目標)令和5年度102,000人/年間

平取町アイヌ関係WEB閲覧数

(現状値)令和元年度40,000アクセス/年間(最終目標)令和5年度62,000アクセス/年間

生活館利用者数

(現状値) 令和元年度 20,000人/年間 (最終目標) 令和5年度 40,000人/年間

伝統的家屋(チセ)活用件数

(現状値) 令和元年度 50件/年間 (最終目標) 令和5年度 70件/年間

体験交流事業の参加人数

(現状値) 令和元年度 1,600人/年間 (最終目標) 令和5年度 2,000人/年間

(2) 地域·産業振興事業

アイヌラッピングバス利用者数

 (現状値)
 令和元年度
 1,500人/年間

 (最終目標)
 令和5年度
 3,600人/年間

(3) コミュニティ活動支援事業

平取町学習塾利用生徒数

 (現状値)
 令和元年度
 80人/年間

 (最終目標)
 令和5年度
 110人/年間

いずれも令和5年度に目標を達成する見込みである。

(3)成果目標の確認 方法

KPIである生活館利用者数、アイヌ文化施設入館者数、平取町アイヌ関係WEB閲覧数、伝統的家屋活用件数、体験交流事業の参加人数、アイヌラッピングバス利用者数について実績値を公表する。また、外部有識者等により、目標の達成状況等について検証を行い、改善点を踏まえて計画期間内の事業実施等に反映する。

7 地域の概要 (1)地域におけるアイ ヌ文化等の現状及び 課題 平取町には、沙流川の豊かな自然資源を背景にアイヌの人々が古から集住し、当町の二風谷地区には、現 在もアイヌ文化が色濃く残っており、平取アイヌ協会、平取アイヌ文化保存会、平取町二風谷アイヌ語教室、 ニ風谷民芸組合、二風谷観光振興組合など多くの皆様のご努力の積み重ねによって、神事・儀礼儀式・舞 踊·言語·伝統工芸などの貴重なアイヌ文化が保存継承されている。 平取町としても、文化的景観の保全事業並びに平取ダム地域文化調査業務の実施に加えて、平成20年 度からイオル(伝統的生活空間)再生事業が始まり、平成21年度から「平取町かわまちづくり計画」により、イ オル再生事業と連携して、沙流川の水辺を拠点とした事業が進められるなど、アイヌ文化に関する各種調査・ 保全並びに振興対策が行われている。 また、文化財としての価値が特に重要な「重要文化的景観」として「アイヌの伝統と近代の開拓による沙流川 流域の文化的景観」が、平成19年7月に国によって全国で3番目に選定された。文化的景観とは「地域にお ける人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解 のため欠くことのできないもの」となっている。 さらに、平成25年3月には、平取町二風谷の工芸品「二風谷イタ」(盆)と「二風谷アットウシ」(樹皮の反物) が、北海道で初めて経済産業省の「伝統的工芸品」に指定されるなど、自然と文化が融合した地域である。 これらの取組みが、平取町では行政と各関係団体等が一体となって推進してきたことにより、一定の成果が 図られたが、まだまだ多くの課題が残されている。 アイヌ文化の保存・継承については、アイヌ文化等を担う人材育成や自然環境の変化等により、自然素材が 不足しており原材料の確保が課題である。 アイヌの伝統等に関する理解の促進については、平取アイヌ協会をはじめ各団体の支援等を通して行ってき たことや文化的景観の普及啓事業、イオル整備事業、二風谷アイヌ文化博物館及び周辺施設の活用事業、 小中学校等へのアイヌ文化・アイヌ語の授業を通して、児童・生徒に学んでもらう等、町内外に普及啓発を 図ってきたところであるが、まだ不十分であると考え、今後もより一層の理解促進を図っていく必要があり、その ためには、施設運営管理に係る経費や事業に携わる人の人材育成及び人件費等の財源確保が大きな課題 である。 観光の振興その他の産業の振興については、二風谷アイヌ文化博物館を中心とした周辺施設等の活用や 近隣町との連携による観光振興を図ってきたが、交通アクセス、施設整備、インバウンド対策、プロモーション 等、多くの課題がある。また、伝統的工芸品産業についても、伝統工芸の後継者を育成するためには、技術 が身につくまでの生活を保障し、更にその伝統工芸が生業に結びつく必要があることから、人材育成システム 構築や伝統的工芸品のブランド化と合わせ、人材育成に必要な施設整備や新商品開発・生産効率アップの ための機械導入等、財政面での課題がある。 地域内(間)交流や国際交流の促進については、今までも平取アイヌ協会や平取アイヌ文化保存会等が中 心となり、多くの文化交流を行ってきた。特に国際交流としては、平取町で過去に2回(1993年、2005年)国 際先住民族フォーラムを開催し、2019年10月には第3回目を開催する予定であり、地域が一丸となり取り組 んでいるが、今後も継続的な交流を図っていく必要がある。また、地域内(間)交流については、町内の交通ア クセスが悪いことや高齢化に伴い、移動手段に大きな課題がある。

平取町内生活館は、平取町が管理している。

民族文化財団が管理している。

換を行っている。

平取町立二風谷アイヌ文化博物館は平取町が管理している。

平取町二風谷地区にある二風谷コタン内チセ(9棟)は、4棟が平取町が管理し、残りの5棟は(公財)アイヌ

平取アイヌ協会、二風谷自治会とは、平取町アイヌ文化振興対策協議会などの場において定期的に意見交

(2)施設等の管理運

(3)アイヌ関係団体

及び地域住民の協

営体制

力体制

8 収支予算 (1) 収入の部 (単位:円)

区分	本年度予算額	前年度予算額	比 較	増 減
	(本年度精算額)	(本年度予算額)	増	減
国庫補助金	116,890,400	0	116,890,400	0
都道府県負担額	0	0	0	0
市町村負担額	29,222,600	0	29,222,600	0
民間団体負担額	0	0	0	0
計	146,113,000	0	146,113,000	0

(単位:円) (2) 支出の部

∞ 弗 □ ハ	本年度予算額	前年度予算額	比較	増 減
経費区分	(本年度精算額) (本年度予算額)		増	減
文化振興事業	22,650,000	0	22,650,000	C
賃金	0	0	0	C
報償費 旅費	0 0	0	0	(
旅貨 需用費	0	0	0	(
借料	ő	Ō	0	
委託費	10,650,000	0	10,650,000	(
工事請負費	12,000,000	0	12,000,000	(
公有財産購入費	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	(
也域·産業振興事業	105,444,000	0	105,444,000	(
賃金	0	0	0	
報償費 旅費	0 3,500,000	0	0 3,500,000	(
需用費	3,300,000	0	3,300,000	(
借料	ő	Ő	0	(
委託費	70,157,000	0	70,157,000	(
工事請負費	0	0	0	(
公有財産購入費	0	0	0	(
備品購入費	31,787,000	0	31,787,000	(
ミュニティ活動支援事業	18,019,000	0	18,019,000	(
賃金	0	0	0	(
報償費	0 000 000	0	0	
旅費 需用費	3,000,000	0	3,000,000 0	
借料	0	0	0	
委託費	15,019,000	0	15,019,000	į (
工事請負費	0	0	0	(
公有財産購入費	0	0	0	(
備品購入費	0	0	0	(
計	146,113,000	0	146,113,000	(
賃金	0	0	0	
報償費	0	0	0	
旅費 需用費	6,500,000 0	0	6,500,000 0	(
借料	0	0	0	(
委託費	95,826,000	0	95,826,000	
工事請負費	12,000,000	0	12,000,000	
公有財産購入費	0	0	0	(
備品購入費	31,787,000	0	31,787,000	(
湘印牌八 頁	31,767,000	10	31,767,000	

9 経費の配分(変更または実績) (1) 経費の総括

(1) 経費の総括 (単位:円)

11270	の総括 					(単位:円)
年		人 // 東	炒声	負担	区分	法 中分色从汉弗
度	事業項目	全体事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	国庫補助金 (A)	市町村負担額 (B)	補助対象外経費 (C)
全	I. 文化振興事業	907,798,000	907,798,000	726,238,400	181,559,600	0
体計画	Ⅱ. 地域·産業振興事業	1,643,244,000	1,643,244,000	1,314,595,200	328,648,800	0
I	Ⅲ. コミュニティ活動支援事業	162,019,000	162,019,000	129,615,200	32,403,800	0
	合 計	2,713,061,000	2,713,061,000	2,170,448,800	542,612,200	0
	I. 文化振興事業	22,650,000	22,650,000	18,120,000	4,530,000	0
令 和 元	Ⅱ. 地域·産業振興事業	105,444,000	105,444,000	84,355,200	21,088,800	0
年度	Ⅲ. コミュニティ活動支援事業	18,019,000	18,019,000	14,415,200	3,603,800	0
	合 計	146,113,000	146,113,000	116,890,400	29,222,600	0
	I. 文化振興事業	179,687,000	179,687,000	143,749,600	35,937,400	0
令 和 2	II. 地域·産業振興事業	250,800,000	250,800,000	200,640,000	50,160,000	0
年度	Ⅲ. コミュニティ活動支援事業	33,000,000	33,000,000	26,400,000	6,600,000	0
	슴 計	463,487,000	463,487,000	370,789,600	92,697,400	0
	I. 文化振興事業	180,687,000	180,687,000	144,549,600	36,137,400	0
令 和 3	Ⅱ. 地域·産業振興事業	492,400,000	492,400,000	393,920,000	98,480,000	0
年度	 Ⅲ. コミュニティ活動支援事業 	36,000,000	36,000,000	28,800,000	7,200,000	0
	合 計	709,087,000	709,087,000	567,269,600	141,817,400	0
	I. 文化振興事業	303,387,000	303,387,000	242,709,600	60,677,400	0
令 和 4	Ⅱ. 地域·産業振興事業	483,700,000	483,700,000	386,960,000	96,740,000	0
年度	 Ⅲ. コミュニティ活動支援事業 	33,000,000	33,000,000	26,400,000	6,600,000	0
	合 計	820,087,000	820,087,000	656,069,600	164,017,400	0

	I. 文化振興事業	221,387,000	221,387,000	177,109,600	44,277,400	0
令 和 5	Ⅱ. 地域·産業振興事業	310,900,000	310,900,000	248,720,000	62,180,000	0
年度	Ⅲ. コミュニティ活動支援事業	42,000,000	42,000,000	33,600,000	8,400,000	0
	合 計	574,287,000	574,287,000	459,429,600	114,857,400	0

(2) 文化振興事業

(単位:円)

						(単位:円)
年		△↓★★	※主要	負 担	区分	按明社会⋈⋞≢
度	事業項目	全体事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	国庫補助金 (A)	市町村負担額 (B)	補助対象外経費 (C)
	1. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(空間活用等)	149,000,000	149,000,000	119,200,000	29,800,000	0
全	2. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(自然素材育成)	311,148,000	311,148,000	248,918,400	62,229,600	0
全体計画	3. 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援(体験交流事業)	69,800,000	69,800,000	55,840,000	13,960,000	0
	4.その他文化振興のための事業	377,850,000	377,850,000	302,280,000	75,570,000	0
	合 計	907,798,000	907,798,000	726,238,400	181,559,600	0
	1. 伝統的なアイヌ文化·生活の場の再生支援(空間活用等)	0	0	0	0	0
令和	2. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(自然素材育成)	0	0	0	0	0
元年度	3. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(体験交流事業)	7,000,000	7,000,000	5,600,000	1,400,000	0
	4.その他文化振興のための事業	15,650,000	15,650,000	12,520,000	3,130,000	0
	合 計	22,650,000	22,650,000	18,120,000	1,400,000	0
	1. 伝統的なアイヌ文化·生活の場の再生支援(空間活用等)	28,000,000	28,000,000	22,400,000	5,600,000	0
令和	2. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(自然素材育成)	77,787,000	77,787,000	62,229,600	15,557,400	0
2 年度	3. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(体験交流事業)	15,700,000	15,700,000	12,560,000	3,140,000	0
	4.その他文化振興のための事業	58,200,000	58,200,000	46,560,000	11,640,000	
	合 計	179,687,000	179,687,000	143,749,600	35,937,400	0

	1. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(空間活用等)	30,000,000	30,000,000	24,000,000	6,000,000	0
令	2. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(自然素材育成)	77,787,000	77,787,000	62,229,600	15,557,400	0
和 3 年度	3. 伝統的なアイヌ文化·生活の場の再生支援(体験交流事業)	15,700,000	15,700,000	12,560,000	3,140,000	0
	4.その他文化振興のための事業	57,200,000	57,200,000	45,760,000	11,440,000	
	合 計	180,687,000	180,687,000	144,549,600	36,137,400	0
	1. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(空間活用等)	36,000,000	36,000,000	28,800,000	7,200,000	0
令和	2. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(自然素材育成)	77,787,000	77,787,000	62,229,600	15,557,400	0
4 年度	3. 伝統的なアイヌ文化·生活の場の再生支援(体験交流事業)	15,700,000	15,700,000	12,560,000	3,140,000	0
	4.その他文化振興のための事業	173,900,000	173,900,000	139,120,000	34,780,000	
	合 計	303,387,000	303,387,000	242,709,600	60,677,400	0
	1. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(空間活用等)	55,000,000	55,000,000	44,000,000	11,000,000	0
令	2. 伝統的なアイヌ文化・生活の場 の再生支援(自然素材育成)	77,787,000	77,787,000	62,229,600	15,557,400	0
和 5 年度	3. 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援(体験交流事業)	15,700,000	15,700,000	12,560,000	3,140,000	0
	4.その他文化振興のための事業	72,900,000	72,900,000	58,320,000	14,580,000	
	合 計	221,387,000	221,387,000	177,109,600	44,277,400	0

(3) 地域·産業振興事業

(単位:円)

4				負 担	区分	++
度	事業項目	全体事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	国庫補助金 (A)	市町村負担額 (B)	補助対象外経費 (C)
	1.アイヌ文化関連観光プローモーション事業	438,600,000	438,600,000	350,880,000	87,720,000	0
	2.アイヌの観光振興、コミュニティ活動支援のためのバス運営事業	68,200,000	68,200,000	54,560,000	13,640,000	0
全体計画	3.アイヌ文化のブランド化推進事業	853,587,000	853,587,000	682,869,600	170,717,400	0
	4. 木工芸品の材料供給システムの整備 事業	282,857,000	282,857,000	226,285,600	56,571,400	0
	5.その他地域・産業振興のための事業	0	0	0	0	0
	合 計	1,643,244,000	1,643,244,000	1,314,595,200	328,648,800	0

						1
	1.アイヌ文化関連観光プローモーション事業	15,000,000	15,000,000	12,000,000	3,000,000	0
	2.アイヌの観光振興、コミュニティ活動支援のためのバス運営事業	19,800,000	19,800,000	15,840,000	3,960,000	0
令和元.	3.アイヌ文化のブランド化推進事業	39,787,000	39,787,000	31,829,600	7,957,400	0
年度	4. 木工芸品の材料供給システムの整備 事業	30,857,000	30,857,000	24,685,600	6,171,400	0
	5.その他地域・産業振興のための事業	0	0	0	0	0
	合 計	105,444,000	105,444,000	84,355,200	21,088,800	0
	1.アイヌ文化関連観光プローモーション事業	96,700,000	96,700,000	77,360,000	19,340,000	0
	2.アイヌの観光振興、コミュニティ活動支援のためのバス運営事業	12,100,000	12,100,000	9,680,000	2,420,000	0
令 和 2 年	3.アイヌ文化のプランド化推進事業	82,000,000	82,000,000	65,600,000	16,400,000	0
度	4. 木工芸品の材料供給システムの整備 事業	60,000,000	60,000,000	48,000,000	12,000,000	0
	5.その他地域・産業振興のための事業	0	0	0	0	0
	合 計	250,800,000	250,800,000	200,640,000	50,160,000	0
	1.アイヌ文化関連観光プローモーション事業	107,800,000	107,800,000	86,240,000	21,560,000	0
	2.アイヌの観光振興、コミュニティ活動支援のためのパス運営事業	12,100,000	12,100,000	9,680,000	2,420,000	0
令 和 3 年	3.アイヌ文化のブランド化推進事業	308,500,000	308,500,000	246,800,000	61,700,000	0
度	4. 木工芸品の材料供給システムの整備事業	64,000,000	64,000,000	51,200,000	12,800,000	0
	5.その他地域・産業振興のための事業	0	0	0	0	0
	슴 計	492,400,000	492,400,000	393,920,000	98,480,000	0
	1.アイヌ文化関連観光プローモーション事業	91,300,000	91,300,000	73,040,000	18,260,000	0
	2.アイヌの観光振興、コミュニティ活動支援のためのバス運営事業	12,100,000	12,100,000	9,680,000	2,420,000	0
令 和 4 年	3.アイヌ文化のブランド化推進事業	316,300,000	316,300,000	253,040,000	63,260,000	0
年度	4. 木工芸品の材料供給システムの整備 事業	64,000,000	64,000,000	51,200,000	12,800,000	0
	5.その他地域・産業振興のための事業	0	0	0	0	0
	合 計	483,700,000	483,700,000	386,960,000	96,740,000	0

	1.アイヌ文化関連観光プローモーション事業	127,800,000	127,800,000	102,240,000	25,560,000	0
	2.アイヌの観光振興、コミュニティ活動支援のためのバス運営事業	12,100,000	12,100,000	9,680,000	2,420,000	0
令 和 5	3.アイヌ文化のブランド化推進事業	107,000,000	107,000,000	85,600,000	21,400,000	0
年 度	4. 木工芸品の材料供給システムの整備 事業	64,000,000	64,000,000	51,200,000	12,800,000	0
	5.その他地域・産業振興のための事業	0	0	0	0	0
	合 計	310,900,000	310,900,000	248,720,000	62,180,000	0

(4) コミュニティ活動支援事業

(単位:円)

<i>_</i>				負 担	区分	(中區・11)
度	事業項目	全体事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	国庫補助金 (A)	市町村負担額 (B)	補助対象外経費 (C)
	1. アイヌの人々と地域住民交流の場の整備事業	6,000,000	6,000,000	4,800,000	1,200,000	0
全体	2. アイヌ高齢者のコミュニティ活動への支援事業	9,000,000	9,000,000	7,200,000	1,800,000	0
計画	3. アイヌ文化等を担う人材育成のための子どもの学習支援	147,019,000	147,019,000	117,615,200	29,403,800	0
	4. その他コミュニティ活動を支援するための事業 合計	0 162,019,000	0 162,019,000	0 129,615,200	0 32,403,800	0
	1. アイヌの人々と地域住民交流の場の整備事業	0	0	0	0	0
令和	2. アイヌ高齢者のコミュニティ活動への支援事業	3,000,000	3,000,000	2,400,000	600,000	0
元年度	3. アイヌ文化等を担う人材育成のための子どもの学習支援	15,019,000	15,019,000	12,015,200	3,003,800	0
	4. その他コミュニティ活動を支援するための事業 合計	0 18,019,000	0 18,019,000	0 14,415,200	0 3,603,800	0
	1. アイヌの人々と地域住民交 流の場の整備事業	0	0	0	0	0
令和	2. アイヌ高齢者のコミュニティ活動への支援事業	0	0	0	0	0
2 年 度	3. アイヌ文化等を担う人材育成のための子どもの学習支援	33,000,000	33,000,000	26,400,000	6,600,000	0
	4. その他コミュニティ活動を支援するための事業 合 計	0 33,000,000	0 33,000,000	0 26,400,000	0 6,600,000	0

				-	-	
	1. アイヌの人々と地域住民交流の場の整備事業	0	0	0	0	0
令和	2. アイヌ高齢者のコミュニティ活動への支援事業	3,000,000	3,000,000	2,400,000	600,000	0
3 年度	3. アイヌ文化等を担う人材育成のための子どもの学習支援	33,000,000	33,000,000	26,400,000	6,600,000	0
	4. その他コミュニティ活動を支援するための事業 合計	0 36,000,000	0 36,000,000	0 28,800,000	0 7,200,000	0
	1. アイヌの人々と地域住民交流の場の整備事業	0	0	0	0	0
令和	2. アイヌ高齢者のコミュニティ活動への支援事業	0	0	0	0	0
4 年 度	3. アイヌ文化等を担う人材育成のための子どもの学習支援	33,000,000	33,000,000	26,400,000	6,600,000	0
	4. その他コミュニティ活動を支援するための事業 合計	0 33,000,000	0 33,000,000	0 26,400,000	0 6,600,000	0
	1. アイヌの人々と地域住民交 流の場の整備事業	6,000,000	6,000,000	4,800,000	1,200,000	0
令和	2. アイヌ高齢者のコミュニティ活動への支援事業	3,000,000	3,000,000	2,400,000	600,000	0
5年度	3. アイヌ文化等を担う人材育成のための子どもの学習支援	33,000,000	33,000,000	26,400,000	6,600,000	0
	4. その他コミュニティ活動を支援するための事業 合計	0 42,000,000	0 42,000,000	0 33,600,000	0 8,400,000	0

ア工事費
(単位:円)

<u></u>	工事費 (単位:円)							
年		全体事業費	総事業費	負 担	区分	補助対象外経費		
	事業項目	至 体 争果質 (A+B+C)	総争果貨 (A+B)	国庫補助金 (A)	市町村負担額 (B)	補助対象外経貨 (C)		
	(1) 純工事費	787,100,000	787,100,000	629,680,000	157,420,000	0		
全	(2) 諸経費	0	0	0	0	0		
全体計画	(3) 工事雑費	0	0	0	0	0		
	合 計	787,100,000	787,100,000	629,680,000	157,420,000	0		
	(1) 純工事費	12,000,000	12,000,000	9,600,000	2,400,000	0		
元年度一	(2) 諸経費	0	0	0	0	0		
度一年度	(3) 工事雑費	0	0	0	0	0		
	슴 탉	12,000,000	12,000,000	9,600,000	2,400,000	0		
	(1) 純工事費	6,000,000	6,000,000	4,800,000	1,200,000	0		
2 年	(2) 諸経費	0	0	0	0	0		
2年度二年度	(3) 工事雑費	0	0	0	0	0		
	숌 計	6,000,000	6,000,000	4,800,000	1,200,000	0		
	(1) 純工事費	269,100,000	269,100,000	215,280,000	53,820,000	0		
年	(2) 諸経費	0	0	0	0	0		
3年度三年度	(3) 工事雑費	0	0	0	0	0		
	合 計	269,100,000	269,100,000	215,280,000	53,820,000	0		
	(1) 純工事費	387,000,000	387,000,000	309,600,000	77,400,000	0		
4 年	(2) 諸経費	0	0	0	0	0		
4年度四年度	(3) 工事雑費	0	0	0	0	0		
	숌 탉	387,000,000	387,000,000	309,600,000	77,400,000	0		

4 年度四年度	(1) 機械器具費 (2) 工事経費		0	0	0	0	0
	合	計	0	0	0	0	0
	(1) 機械器具費		0	0	0	0	0
5年度五年度	(2) 工事経費		0		0	0	0
五年度							
	合	計	0	0	0	0	0

ウ 測量設計費 (単位:円)

<u></u>	시미 듯					(+ 1 1 1 1
年		^ / + * * *	<u> </u>	負 担		
度	事業項目	全体事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	国庫補助金 (A)	市町村負担額 (B)	補助対象外経費 (C)
全体計画	(1) 測量試験費(2) 設計管理費	0 238,700,000	0 238,700,000	0	0 47,740,000	0
画	숨 計	238,700,000	238,700,000	190,960,000	47,740,000	0
元年度	(1) 測量試験費 (2) 設計管理費	0 29,000,000	29,000,000	0 23,200,000	0 5,800,000	0
一年度	合 計	29,000,000	29,000,000	23,200,000	5,800,000	0

	T						
2年度二年度	(1) 測量試験費(2) 設計管理費		0 97,000,000	0 97,000,000	0 77,600,000	0	0
	合	計	97,000,000	97,000,000	77,600,000	19,400,000	0
3年度三年度	(1) 測量試験費(2) 設計管理費		0 36,400,000	0 36,400,000	0 29,120,000	0 7,280,000	0
	合	計	36,400,000	36,400,000	29,120,000	7,280,000	0
4年度四年度	(1) 測量試験費(2) 設計管理費		0 74,300,000	0 74,300,000	0 59,440,000	0 14,860,000	0
	合	計	74,300,000	74,300,000	59,440,000	14,860,000	0
5年度五年度	(1) 測量試験費		2,000,000	0 2,000,000	0 1,600,000	0 400,000	0
	合	計	2,000,000	2,000,000	1,600,000	400,000	0

工 事 務 費 (単位:円)

争が	6			<i>A</i> +□		(単位:円 <i>)</i>
年度	事業項目	全体事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	国庫補助金 (A)	区 分 市町村負担額 (B)	補助対象外経費 (C)
全体計画	(1) 旅費 (2) 会議費 (3) 公有財産購入費	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	合 計	0	0	0	0	0
元年度一年度	(1) 旅費(2) 会議費(3) 公有財産購入費	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	合 計	0	0	0	0	0
2年度二年度	(1) 旅費 (2) 会議費 (3) 公有財産購入費 合 計	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
3年度三年度	(1) 旅費 (2) 会議費 (3) 公有財産購入費 合 計	0 0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
4年度四年度	(1) 旅費 (2) 会議費 (3) 公有財産購入費	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	슴 計	0	0	0	0	

	(1) 旅費	0	0	0	0	0
5 年	(2) 会議費	0	0	0	0	0
年度五年度	(3) 公有財産購入費	0	0	0	0	0
度						
	合 計	0	0	0	0	0